

MYターン体験記

～わたしの新しいステージを紹介します～

札幌市出身

Uturn



株式会社ファームテックジャパン

事業統括センター
管理部

坂本 圭優さん(26歳)

坂本さんは、2018年5月に兵庫県からUターン。転職に至る経緯や転職活動、Uターンに至る軌跡、現在のお仕事と充実した北海道ライフについてお話を伺いました。

これまでのキャリアとUターンへの決意

大学生生活～新卒の7年間を関西で満を持して札幌へUターン

生まれは札幌市です。中学～高校まで大学附属の中高一貫校で過ごした後、関西の大学へ進みました。大学卒業後、兵庫県尼崎市の病院で病棟事務職を3年と少し経験しました。

もともと、いずれは北海道に戻って働きたいという思いは常にあり、Uターンするなら早いほうが良いという考えでいました。そんな中、祖父母が高齢になってきたこともあり、改めて自分の気持ちを問いただし、Uターンを決意。2017年の春に、まずはwebの転職エージェントに登録するところから転職活動をスタートしました。面接など、実際に動き出したのはその年の夏からです。

実家も祖父母の家も札幌市内にあり、現在は実家ではなく祖父母宅から勤務しています。常に近くにいられることで、やはり安心感がありますね。

転職活動から採用まで

対人接遇の経験を活かして管理事務の仕事へ転職!

転職にあたって重視したのは、勤務地が札幌近郊であること、前職から大きく収入が変わらないこと、また事務職の経験を活かして働けることでした。ファームテックジャパンからは、「Uターン北海道」を通して声をかけていただき、9月に第1回の面接を関西で受けることができました。11月には北海道で第2回の面接を受け、内定。管理事務として勤務することになりました。

本当は2018年の4月に入社予定でしたが、前職で引き継ぎをする予定だった人員が自分より先に退職してしまい、入社が5月末になりました。同じ職場の人ではなく、新しく募集した新人に引き継ぎをしなければならなかったのですが、自分なりに予め引き継ぎマニュアルを準備していたので、時間のない中では比較的スムーズにできたと思います。

現在の仕事と将来の目標

得意分野を生かしつつ、新たな知識を吸収する日々

管理部では、物流在庫の管理に携わっています。発注・発送業務の中では、全国各地の倉庫や運送業者、顧客、そして社内の営業スタッフなど、さまざまな人と連絡を取り合う必要があります。前職の病院でも患者様や病棟スタッフなど異なる立場の人たちと接し、また北海道とは全く違う地域性を持つ関西圏でのコミュニケーションも経験してきました。そのような部分が経験として役立っていると思います。

当社の主な取扱商品は種子や飼料調製剤、土壌改良資材といった農業資材です。今までとは全く違った領域の仕事なので、新しい商品についての知識を吸収していく楽しさや充実感があります。今後は自分から率先して仕事をしていけるよう、まずは与えられた業務をしっかり吸収していくことが目標です。

Uターンを 考えている方へのメッセージ

「経験+α」の武器を持つことを準備期間から意識して

転職活動にあたっては「Uターン北海道」を含めて複数の転職エージェントに登録。のべ10社ほどに応募しましたが、転職活動の前半では、書類選考の段階で落とされることが多く苦労した覚えがあります。私は医

療系事務職としての経験は積みましたが、それ以外の資格取得はあまり意識してきませんでした。事務職で転職したいのなら、例えば簿記など会計系の資格を取って、転職活動を始める前から自分の武器を増やしていくことが活動のしやすさにつながっていくと思います。

私自身が転職活動の中でアピールしたのはコミュニケーション能力です。大学時代にボランティアセンターのスタッフを経験し、前職は患者様や病棟スタッフなど、様々な立場の人たちと接する必要がある医療事務を経験しました。学生時代からの現場での積み重ねをつなげて、経験としてアピールできたことはよかったです。

坂本さんの勤務する企業情報

株式会社ファームテックジャパン

設立：1994年8月
資本金：4,800万円
代表：代表取締役社長 東出 俊英
本社所在地：札幌市清田区真栄4条2丁目8番1号

事業統括センター： 恵庭市戸磯347番地13
事業内容： 飼料用ハイブリッド種子、
バイオテクノロジー関連農業資材

▶ 詳しい情報は <http://www.farmtech.co.jp>

わたしの OFF TIME



北海道コンサドーレ札幌が好きで、大学時代もファンのコミュニティサークルに参加し、同好の仲間たちと道産子のアイデンティティを確かめ合っていました。これからは週末だけでなく、平日の仕事後にも気軽に観戦に行けるので、厚別公園競技場や札幌ドームに応援に行きたいと思っています。また、関西と北海道で大きく異なるのが食文化です。あちらには羊肉を食

べる習慣がなく、ジンギスカンを食べられる店がほとんどありませんでした。札幌に帰ってきてからは、店に食べに行ったりして楽しんでいます。道が広く、車の運転がしやすいのも北海道の魅力。休日に一人でドライブに出かけるのも快適ですし、夏になったら友人たちとキャンプに行こうという話もしているところ。まずは道具を揃えるところも含めて楽しみですね。

職場の上司から

前職で培われた対人対応能力の高さに加え 今後の知識の蓄積に期待します。

当社では飼料調製剤や種子などの農業資材を取り扱っており、北海道をはじめ全国あわせて約10箇所の倉庫があります。各倉庫の在庫管理を行い、集荷・配送の手配を行うのが我々管理部の仕事です。管理部では顧客への連絡をはじめ、各倉庫や運送業者とも連絡を取り合う必要があるため、事務処理能力だけでなく、対人対応のスキルが求められます。

坂本さんは入社時からとてもしっかりと受け答えができ、

安心して話ができる印象を持ちました。クレーム対応の際にも落ち着いた対応でいて頼もしさも感じました。病院事務で患者様などへの対応をしてきた経験が活かされているのだと思います。まだ仕事について日が浅いですが、これから商品知識を増やし、いろいろな仕事を任せられる人材になることを期待しています。



事業統括センター 管理部
部長 松岡 洋子